

行動規範

Bruker Corporation

誠実さによる革新

当社の使命

当社の高性能科学機器、分析および診断ソリューション、そして包括的なサポートにより、お客様の発見と革新が可能になり、その生産性と成功の促進に寄与します。

当社の目的

当社は社会全体の健康・繁栄・安全に対して有意義な貢献をします。

当社の価値

当社は誠実さ、尊重、信頼を大切にします。倫理的行動、機会の均等、コンプライアンスは当社の事業の中核となるものです。

当社の文化

当社は、社員やその家族のために、フレンドリーで、非政治的、非官僚主義的で協力的な環境の中で、ダイナミックで高い成果をもたらす文化を育みます。明快で率直なコミュニケーションを奨励します。

CEOからのメッセージ

Brukerの皆さん - Brukerでは60年近くにわたり、世界中でライフサイエンスとヘルスケアを推進しています。そうすることで、私たちは社会全体の健康、繁栄、安全に対して有意義な貢献をします。「何を」するのかと同様に重要なのは、「どのように」それをするのかということです。Brukerでは、誠実さ、尊重、信頼を大切にしています。倫理的行動は当社の事業の中心であり、「誠実さによる革新」への私たちの揺るぎない取り組みは、当社のビジネスのあらゆる面で卓越性を追求するよう、私たち一人ひとりに呼びかけています。私は、世界中のBruker従業員それぞれが、当社の行動規範を遵守し、仕事のあらゆる面で自分の誠実さを損なわないことを個人的に約束することを求めています。今後60年間を見据えて、当社は持続可能な事業の構築、評判の維持、そして当社、当社の製品およびサービスに対するお客様の信頼を維持することに集中し続けなければなりません。

- 社長兼最高経営責任者、Frank Laukien



コンプライアンスと倫理に対する責任

当社の規範について

「誠実さによる革新」は、当社のプレゼンテーションの一番下にある単なるキャッチフレーズではありません。それは当社事業方針の中核です。私たちは皆、自分たちが成し遂げた成功と、それを成し遂げた方法を誇りにする事を望んでいます。この行動規範は、コンプライアンスおよび倫理プログラムの基本文書です。それは、合法的と言うだけでなく、最高水準の倫理と誠実さをもって事業を行おうとしている当社の企業努力を示しています。この規範が非常に重要な理由は、当社の会社としての在り方、そして当社の従業員、顧客、サプライヤー、投資家、および私たちが働いて生活する地域社会に、私たちの貢献が反映されるからです。

私たちの責任

この行動規範は、世界中のあらゆるBrukerの事業所とそのすべての従業員に適用されます。また、Brukerおよび当社の事業部門のすべての役員、取締役、請負業者、および派遣社員にも適用されます。本規範で扱われるトピックは、それぞれのポリシーでより詳細に説明されています。

管理者の独自の責任

管理者には、周囲に対し以下の模範を示して指導する重要な責任があります：

- 当社の倫理文化を促進し、誠実さを推奨する
- 倫理的ジレンマを経験している、または困難な決断に直面している可能性がある他の人のための相談役として役立つ
- 従業員が問題提起、質問、懸念の報告をしやすい環境を作る

倫理的な意思決定

本規範は、仕事をするとときに遭遇する可能性のあるすべての状況に対処できるとは限らず、そのような場合には、私たちはそれぞれ自分自身に以下のように尋ねなければなりません：

- それは合法ですか？
- それが正しい行いのように感じますか？
- 家族がそれについて知った場合、自分は問題ないと感じるでしょうか？
- それが新聞に掲載されても大丈夫だと思いますか？
- それはBrukerの評判にプラスに作用するでしょうか？

これらすべての質問に対する答えが「はい」の場合は、自信を持って進んでください。これらの質問のいずれかに対する答えが「いいえ」の場合、アドバイスを求め、追加の質問をしてください。



質問をする

私たちは皆さんから以下について聞きたいのです：

- 特定の法的または倫理的ジレンマについて必要となるかもしれないアドバイス
- 当社のポリシーについての質問
- 疑わしい行動についての懸念
- 本規範または法律への違反またはその可能性

法律または会社のポリシーに違反していることに気付いたり、または疑われる場合は、報告するようお願いします。質問や懸念を報告するとき、私たちは潜在的な問題が深刻になる前に解決できるBrukerの能力を向上させるだけでなく、自社の規程、コミュニケーション方法またはトレーニング内容を改善し明確にする機会となる可能性に光を当てています。

皆さんが助けや指示を求められる所がいくつかあります。

- 上司
- 担当の人事ビジネスパートナー
- 法務チームまたはコンプライアンスチームのメンバー
- 独立した第三者によって運営されている当社の機密報告ホットラインやウェブサイト。

本規範の最後のページで、所在国のホットライン番号とウェブアドレスを見つけられます。これらの方法のいずれかを使用する際は、身分を明かすことも、匿名のままでもできます（現地の法律で匿名性が認められている場合）。質問をしたり懸念を報告したりする際に身分を明かした場合、それにより、私たちは、より思慮深い答えを提供し、より効果的で徹底した調査を行うことができると考えています。

Q：ホットラインに電話をする
とどうなりますか？

A：ホットラインへの電話やウェブレポートはEthicsPointと呼ばれる独立した第三者によって回答されます。EthicsPointの従業員が電話またはウェブレポートに現地語で答え、報告したい事項についての情報を求めます。所在国で匿名性が認められている場合、自分の名前を提供する必要はありません。EthicsPointの従業員はケース番号と連絡日を伝え、皆さんの報告をBrukerの法務/コンプライアンス部門に送付します。法務/コンプライアンス部門は、皆さんが報告した事項を調査し、フォローアップの質問がある場合は、それらをEthicsPointの従業員に送付します。連絡日に折り返すと従業員がそれらを読み上げてくれます。あるいは、オンラインレポートにログインし直すと、オンラインで見ることができます。その後、法務/コンプライアンス部門の調査を支援するために必要なフォローアップ情報を提供してください。このようにして機密性と匿名性が保護されます。



報復禁止

当社は、誠意を持って行われた報告について、厳格な報復禁止ポリシーを設けています。

- これは、誠意を持って懸念を報告したり、調査に協力したりする場合、いかなる方法でも懲戒処分を受けないことを意味します。
- 誠実な報告をした従業員に対して報復を行った場合、報復は、懲戒処分および場合によっては解雇の理由となります。
- 「誠意」とは、実際の違反が発生したことを確信する必要はないということです。自分自身を心配させ、ある種の不正行為があることを真に信じさせ、知る限りの事実を報告させるように導いた事実について正直であるだけでよいです。
- 懸念を報告するためにどのチャンネルを選択しても、この報復禁止ポリシーは適用されます。

可能であれば社内で問題を解決することをお勧めしますが、違法行為や法律違反を適切な当局に報告することを妨げるものは何もありません。

Q：会社のポリシーはどこにありますか？

A： https://intranet.brucker.com/sites/BRKR_Compliance の全社のコンプライアンス・イントラネット上にあります。あるいは、complianceofficer@brucker.com に電子メールを送信して、コピーを要求することができます。



- BBIOグループ社長、
Falko Busse氏

「真の誠実さとは、それをやったかどうかを誰にも知られずに、正しいことを行うことです。」



事業活動における誠実さ

法律の遵守

何よりもまず、当社ではすべての従業員に対して、事業を行う場所を問わず、当社に適用されるすべての法律、規則および規制を遵守することを期待しています。これが重要なのは、それが正しい行いというだけでなく、当社の事業を混乱させたり評判を傷つけたりするような問題を回避できるからです。何をすべきかの判断が不確実である場合は、常に分別と常識を使ってアドバイスを求めてください。

利益相反の回避

私たちは常にBrukerの利益を最優先にして行動し、「利益相反」をもたらすような行為をしてはなりません。私たち個人または家族の事情がBrukerの利益を妨げるまたは妨げるように見える場合、あるいは私たちの個人的な状況がBrukerのために客観的な事業上の決定を下す能力に影響を与える場合に、利益相反が生じることがあります。

上司または法務／コンプライアンス部門が承認しなければならない一般的な利益相反は、以下のとおりです：

- 特に顧客、競合他社または他のビジネスパートナーとの社外での仕事。
- Brukerに代わって、自身が個人的な関係を持っている人や企業とのビジネス関係を始めること。
- 他の会社、特に顧客または競合会社の役員を務めること。
- Brukerでの仕事を通して、またはBrukerが利害関係を持っている可能性がある仕事を通して学ぶ機会（投資機会など）。

Q：利益相反があるかどうかはどうすればわかりますか？

A：自分自身に以下の質問をしてください：

- 外部の利益は、Brukerにとって良い業務上の決定を下す自分の能力に影響を与えますか（または影響を与えるように見えますか）？
- 自分はこの状況への関与から利益を得る立場にありますか？ 親戚は恩恵を受ける立場にありますか？
- この活動への参加は、自分の仕事をする能力を妨げますか？
- この状況によって自分は自分の利益をBrukerの利益よりも優先させることになりますか？
- 状況が一般に知られるようになった場合、自分またはBrukerは当惑するでしょうか。

これらの質問のいずれかに「はい」と答えた場合は、利益相反がある可能性が高いため、上司または法務／コンプライアンス部門に助言を求める必要があります。



贈収賄と腐敗行為の防止

Brukerでは、業務上の決定に不適切な影響を与えることを目的とした価値のあるものの提供は受け入れません。これには例えば以下が含まれます。

- 賄賂
- キックバック
- 恐喝
- 詐欺

私たちは、このような商習慣が当社や当社の評判を傷つけるだけでなく、世界中の発展途上国をも傷つける可能性があることを理解しています。政府の多くは腐敗と闘うために積極的な措置を講じており、当社はその取り組みを支援するためにグローバル企業の一員としての役割を果たすことを約束します。

公的または私的を問わず、いかなる形態の贈収賄も容認しません。政府関係者および商用パートナーへのいかなる支払いも、合理的かつ適切に文書化された事業費でなければならず、不適切に事業上の優位性を確保する目的のためではありません。

当社には、Brukerコンプライアンス・イントラネットに掲載の別々の贈収賄防止のポリシーがあります。

Q：第三者の代理人や仲介人の使用に関連する贈収賄のリスクはありますか？

A：はい、以下のことを覚えておくことが重要です。自分が直接何かをすることを許可されていない場合、自分の代わりにそれをするために第三者を雇うことはできません。彼らの行動があなたに帰せられるかもしれないからです。Brukerを保護するために、バックグラウンドチェックツールを使用し、当社の第三者のデューデリジェンスポリシーを通じて、当社では当社の代わりに業務を行う特定の第三者を厳しく吟味しています。上記ポリシーは当社のコンプライアンス・イントラネット上で閲覧することができます。



-最高財務責任者、
Gerald Herman氏

「自分がすることをすべてうまくやろうと努めると、成功が必然的にやってくるでしょう。」

「ルールに従ってプレーしましょう！私たちは勝つのが好きですが、常に、ルールに従ってプレーします。それ以外の場合は、容認しません。」



-BNANOグループ社長、
Mark Munch氏

贈答と業務上の接待

当社は取引関係における職業上の客観性を重視します。当社の指針となる原則は、贈答品が当社の事業上の意思決定または他の当事者の事業上の意思決定に影響を与えることを目的としている場合、それを授受しないということです。少額な価値の品目を除き、当社と取引をしている、またはしたいと考えている顧客、サプライヤー、またはその他の人から贈答品、お礼、またはその他の恩恵を受けてはなりません。少額ではない贈答品や、業務上の決定に影響を与えることを意図した贈答品は、直ちに返品する必要があります。返品が現実的でない場合は、贈答品をBrukerに渡し、慈善目的の寄付やその他の適切な処分をする必要があります。当社では決して現金または現金同等物の贈答物を授受しません。

業務上の食事や接待においても常識と節度を優先するべきです。食事や接待が次のような場合に限り、私たちと共同で仕事をしている、または仕事をしようとしている人との間で業務上の接待を提供または受諾します：

- まれである
- ささやかである
- 正当なビジネス目標を達成することを目的としている
- 恩恵や利益を期待することがない

当社には、Brukerのコンプライアンス・イントラネットに掲載の別々の贈収賄防止ポリシーがあります。

Q：サプライヤーや顧客から会食の誘いを受けることはできますか？

A：ほとんどの場合、控えめ且つまれな会食の誘いは受けることができます。しかし、ベンダーや顧客が食事代を支払うときは、常に特定の状況を考慮し、自分の公平性が損なわれる恐れがあるのか、あるいは損なわれるように見えるかどうかを考えてください。例えば、食事が一般的な関係構築の一部として提供されている場合、その食事は認められます。しかし、契約交渉中に食事の提供の申し出があった場合は、食事が契約に関する業務上の判断を左右するという印象を避けるために、招待を丁重に辞退した方がいいでしょう。



輸出コンプライアンスと国際貿易

グローバル企業として、当社は世界中で商品、ソフトウェア、サービス、技術を移動させています。当社の商取引は、以下を含む様々な貿易上のコンプライアンス法の対象となります：

- 政府による輸出規制、貿易制限、禁輸、経済制裁およびボイコット
- 特定の国、団体または個人との活動を制限する、世界各地のさまざまな政府による制裁

当社は、適用される国際貿易または輸出コンプライアンス法を遵守して当社の商取引が達成されるように努めています。国境を越えた当社の製品、ソフトウェア、サービス、または技術の移動に関与している場合は、次の点を確認してください：

- 原産国、仕向地、最終用途、およびエンドユーザーに基づいて、すべてが事前に正しく分類されていることを確認する
- 必要なすべての文書、ラベリング、ライセンス、許可および承認を含める
- 自分のビジネスについて、輸出コンプライアンスチームまたは法務／コンプライアンス部門に相談する

「倫理と誠実さは密接に関係しています。それらはドアでチェックすることも、便宜のためにラックの上に置くこともできません。」



-BEST、グループ社長、
Burkhard Prause氏



職場での尊重

多様性

卓越性を約束する多国籍企業として、当社は多様性を受け入れ、一人ひとりの従業員が卓越性を達成する力を得たように実感できる包括的な文化を創造するよう尽力しています。単に差別を禁止するだけでなく、Brukerは、さまざまな人種、民族、国籍、性別、性同一性、宗教、年齢、婚姻状態、家族構成、性的指向、軍歴、肉体的および精神的能力、容姿、さらに多様な意見、政治的見解、視点、ライフスタイル、アイデア、思考、アプローチの仕方を持つ人々を歓迎します。当社では、多様なアイデア、概念、アプローチの仕方が共有されるにつれて、革新性と創造性が向上すると考えています。多様性は当社をより強固な会社にし、当社の成功に不可欠です。

ハラスメントのない職場環境、尊重し合う職場

当社は、すべての従業員が尊厳、尊敬、および公正さをもって扱われるような環境を作り出すよう努めています。当社は、卓越性をもって仕事を遂行する能力や当社の戦略上および業務上の目的に沿える能力など、利点やその他の組織的な観点のみに基づいて、採用、人材確保、その他の業績管理関連の決定を行います。

職場でのいかなる形態のハラスメントも虐待も容認しません。私たち一人ひとりが、社外の作業イベントを含むすべての仕事関連の活動においてプロフェッショナルとして行動するべきです。当社は、脅迫的、屈辱的、または暴力行為でもある、口頭または身体的な脅威または行動を容認しません。当社では、電子メール、テキスト、インスタントメッセージング、オンラインチャット、ブログ、ソーシャルメディアへの投稿などの電子的およびオンライン通信を含め、すべての人が他者とのコミュニケーションで尊重し合うことを期待しています。

Q：締め切り
に間に合わな
かったとき、上司は
しばしば激怒し、チ
ームメンバーを怒鳴り
つけます。これは
ハラスメントで
すか？

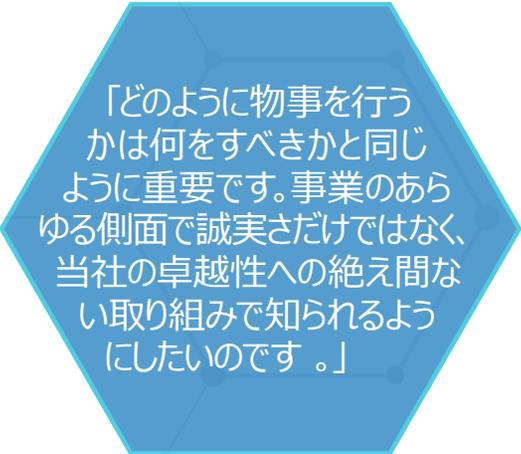
A：状況によりますが、いずれにしろ、悪い職場環境を作り出しており、お互いをプロフェッショナルとして敬意を持って扱うという当社の取り組みと一致しません。懸念事項を人事部門または法務/コンプライアンス部門に報告してください。また、それらの部門は、上司の行動がハラスメントであるかどうかを判断するのを助けてくれます。





● 職場の安全性とセキュリティ

当社の従業員は当社の最も貴重な資産であり、当社はそれぞれの従業員に安全で健康的かつ堅牢な職場環境を提供するよう尽力しています。私たちは、従業員や施設への訪問者を危険にさらすような危険な状況を容認することはありません。また、当社が事業を行うすべての場所で、安全衛生に関する法令をすべて遵守するよう努めています。当社では、セキュリティクリアランスや同様の考慮事項を含む機密の政府契約を扱う個人の雇用を管理する当該国家安全保障法や要件を遵守します。



「どのように物事を行うかは何をすべきかと同じように重要です。事業のあらゆる側面で誠実だけでなく、当社の卓越性への絶え間ない取り組みで知られるようにしたいのです。」



-CALIDグループ社長、
Jorgen Srega氏

株主への責任

正確な帳簿と記録の維持

すべての取引を誠実かつ正確に報告することは、倫理的な事業を運営する上で重要です。私たち一人ひとりが当社の記録と報告の正確性と信頼性に対して責任があります。正確な情報は、責任ある業務上の決定を行い、公的報告および透明性の義務を果たすために不可欠です。

経費と収益は適切な期間に記録されなければならず、すべての記録はそれらが記録する取引の本質を正確に反映しなければなりません。いかなる目的のためにも、非公開または未記録の口座または資金を設定することはできません。いかなる理由であっても、当社の帳簿または記録に虚偽または誤解を招くような記入をすることはできません。また、適切な裏付け書類がない限り、企業資金またはその他の会社財産の支払いを行うことはできません。

Q：「帳簿と記録」とは実際にはどういう意味ですか？

A：帳簿と記録には、プレゼンテーション、スプレッドシート、給与計算書類、タイムカード、出席記録、政府機関への提出書類の情報、在庫記録、請求書、発注書、ラポテスト、市場調査テスト、品質管理テスト、旅費および経費報告書、検査記録、輸送記録、危険物記録、事故報告書および事業計画などがあります。

機密情報と専有情報

機密情報とは、Brukerに関連する、またはBrukerが保持している非公開情報または専有情報です。これには、以下のような多くの貴重な会社資産が含まれます：

- 収益、利益、価格情報などの非公開の財務情報
- 潜在的な買収、戦略的パートナーシップ、または契約に関する情報
- 企業秘密、ノウハウ、その他の知的財産
- 特許を取得していない発明、アイデア、方法、発見
- 戦略計画または事業計画
- 製品の発売やデザインに関する情報
- 従業員、顧客、および仕入先の一覧

この情報が機密で安全なままであることは、当社の継続的な成長と競争力にとって非常に重要です。特定の事業目的および秘密保持契約が定められている場合、または、法律で開示が義務付けられている場合を除き、この情報をBruker以外の人々または企業に開示しないでください。サプライヤーやお客様を含む他の企業の機密情報を保護するという当社の取り組みを尊重することも重要です。



Q：電車に乗っているときに電話に应答することで、その日の早いスタートを切ることができます。問題ありますか？

A：電車、レストラン、タクシー、エレベーター、会議、展示会など、他の人があなたの話を立ち聞きする可能性がある公共の場で会社の非公開情報について話し合わないよう注意する必要があります。仕事に関連する電話を公の場で行う必要があるときは、周囲の環境やあなたの言うことに注意してください。

インサイダー取引

仕事の過程で、私たちは、財務結果、買収の可能性、技術の成果など、一般に知られていないBrukerに関する重要な情報に接する可能性があります。また、サプライヤーやお客様など、他の会社に関する重要な非公開情報に接する可能性もあります。「重要な情報」とは、それによって合理的な投資家が会社の株式を売りたいと思うような情報です。この情報が公式に公開されるまでは：

- Bruker株や他社の株を売買しないでください。
- その情報に基づいて取引を行う可能性のある他の人にその情報を伝えしないでください。

四半期ごとに、私たちは、Brukerの株式を取引することができない自粛期間の対象となります。その期間は、四半期末日の2週間前から始まり、四半期の決算発表後の2日目の取引日の終わりに終了します。

当社では、別のインサイダー取引ポリシーをBrukerのコンプライアンス・イントラネットに掲載しています。Bruker株またはBrukerとの関係のお陰で熟知している他の会社の株を売買することを禁じられているかどうか不明である場合は、売買をする前にBrukerの法務／コンプライアンス部門に相談してください。

当社の資産を守る

ソーシャルメディアの責任ある使用

ソーシャルメディアで話すことすべてが、当社の強いブランドや評判に影響を与える可能性があります。オンライン通信はいつまでも残るので、「送信」ボタンを押す前に考えてください。たとえその意図が不正確な文章を訂正したり会社を守るためであったとしても、会社またはその事業に関する機密情報をソーシャルメディア上で公開しないでください。この種の通信では、専有情報または機密情報が誤って公開される可能性があります。会社を代表して話をしたり、記者や投資家からの質問に答えたりしないでください。すべてのメディアまたは投資家からの問い合わせは、投資家向け広報が対応しなければなりません。

Q : Brukerに対して批判的で、その製品の1つに関する不正確な情報を含むブログ記事を見ました。私はその製品についての事実を知っているので、誤解を正したいのです。オンラインで回答を投稿しても大丈夫ですか？

A : いいえ。Brukerの正式な広報担当者でない限り、自分の事業部門の上級管理者またはBrukerのインベスター・リレーションズ部門に知らせるべきです。正しい事実を彼らに提供し、ソーシャルメディアやその他の方法で状況に対処させます。

BRUKER資産の保護と適切な使用

会社の資産を保護することは、当社の事業の成功にとって極めて重要です。これらの資産には、機器、工具、材料、消耗品、技術資源（コンピュータ、電話、モバイル機器など）、ならびに商標、著作権、特許などの無形資産が含まれます。盗難、紛失、不注意および無駄は、当社の業績に直接影響を及ぼします。合法的な業務目的で会社の資産を使用し、個人的な利益や他の人の個人的な利益のために使用しないでください。当社の技術資源を保護しないと、電子記録がハッカーによる攻撃に対して脆弱になる可能性があります。Bruker情報技術イントラネットを参照してください。

個人情報とプライバシー

Q : 私はITに携わっていません。情報システムを保護するにはどうすればいいですか？

A : Brukerのすべての従業員は、以下を決して行わないことで、自社の情報セキュリティを保護することができます：

- 自分のBrukerのパスワードを誰とも共有する
- ノートパソコンやモバイル機器を置き去りにする
- 不正または無許可のソフトウェアをダウンロードする
- 信頼できない情報源から受信した電子メール内のリンクをクリックする

Brukerメールサーバーを介して処理されるすべての電子メールは、Brukerの所有物とみなされ、この行動規範に準拠する必要があります。Brukerメールサーバーを使用してプライベートメールを保存、送信、受信したり、Brukerメールをプライベートメールサーバーに転送したりしないでください。Brukerは、内部調査を実施する過程で、法律で定められているように、常に適用されるデータプライバシー法に従って、Brukerサーバーを介して処理された電子メールを保存、アクセス、および確認する権利を留保しています。そのような確認は、法務/コンプライアンス部門の書面による承認の後に行われる可能性があります。

私たちは、共にビジネスを行うすべての従業員、ビジネスパートナー、他の人々のプライバシーを尊重し、彼らの個人情報を保護することの重要性を理解しています。個人情報を私たちと共有するとき、彼らが私たちへの信頼を示していることを知っているため、その情報を保護することはその信頼を維持するために重要です。当社は、責任を持って個人情報を取り扱い、プライバシーと情報セキュリティに関する法律と会社のポリシーに従ってこれを行います。

当社では、事業を行っているあらゆる場所で、法律で認められている範囲内でのみ、個人情報の収集、保存、転送、使用、共有、および廃棄を確実にし、必ず以下を行います：

- 関連性のある個人情報のみを収集する
- 安全で機密性が高く最新の状態に保つ
- 不正確であると気付いたら、個人情報を修正する
- 意図されている使用方法でのみ使用する
- 許可されていない方法でBrukerの内外の誰かとそれを共有しない
- どのような個人情報を使用しているのか、なぜ使用しているのか、誰と共有しているのか、どこに保存または送信されているのか、そしてどのように使用するつもりかを意識する
- 業務上の目的を達成するため、または最低限の保持要件を満たすために必要な時間だけ個人情報を保存する。

詳細については、当社のBrukerデータのプライバシーイントラネットを参照してください。

Q：どのような種類の保護すべき個人情報を収集または利用しますか？

A：個人情報とは、識別可能な個人または場合によっては会社に関する情報で、住所、電話番号、電子メールアドレス、政府発行の識別番号、財務情報、銀行の詳細、給与および手当、業績記録、医療記録または保険記録、ならびに当社の製品を使用している間または当社のサービスを受けている間にお客様によって保存された個人情報などを含みます。



地域社会に対する責任

政治献金

私たち一人ひとは、自分自身の個人的な時間とお金を使って自由に政治活動に取り組むべきであり、会社の時間やリソースを使って政治活動に携わらないことが重要です。皆さんの見解や行動は皆さん自身のものであり、Brukerのものではないことを明確にしてください。業務上の最高財務責任者の許可なしに、いかなる政党、候補者、または選挙運動にも会社の資金を支払ってはいけません。

慈善寄付

当社は、責任ある企業市民活動と、従業員が生活し仕事をしている地域社会の生活の質の向上を支援することに尽力しています。当社では、従業員が自分の時間とお金を使って慈善活動に携わったり、慈善寄付をしたりすることを奨励しています。会社の資金を慈善寄付や特定の非課税団体への寄付に利用できるようにすることもできます。そのような献金や寄付を求める要請は、業務上の最高財務責任者および法務／コンプライアンス部門に提出しなければなりません。当社の従業員は、会社が後援するボランティア活動に参加することも選択できます。

環境保護と人権

当社は、環境に配慮した方法で、また環境への影響を最小限に抑えるような方法で事業を遂行するよう努めています。これは、当社に適用される環境法を遵守するだけでなく、当社の事業が環境に与える影響にも留意しながら、ライフサイエンスを進歩させるためにプロセスを継続的に評価し改善することを意味します。当社は廃棄物の削減とエネルギーの効率的な使用に努めています。私たちは自分たちがグローバルな企業市民であり、あらゆる個人の人権を尊重することを認識しています。私たちは、施設内で強制的労働、非自発的労働、児童労働を使用したり、サプライチェーンのいかなる部分でもその使用を認めたりしません。



当社の市場における誠実性

公明な競争

当社は、公正に競合他社を凌駕するよう努力します。それは、優れた製品やサービスを提供することによってであり、競争を弱めるようなビジネス慣行を通して行うことは決してありません。当社は、競合他社と協力して以下のような活動を行って競争や取引を制限することはありません：

- 価格設定または維持への同意
- 販売の制限または地域の割り当て
- 顧客またはサプライヤーとの再販価格の設定
- 直接または第三者を通じて、他の当事者が勝つつもりがないという入札プロセスに携わるよう奨励することにより、「偽の入札」を行うこと。

競合他社がこれらのトピックについて少しでも話し合っている場合、それがどんなにカジュアルであっても、その会話をすぐに中止して上司または法務／コンプライアンス部門に報告することが重要です。

公正で倫理的なマーケティング実務

お客様は当社が創造するものすべての中心にいます。彼らは当社の製品およびそれらの説明方法を信頼しています。私たちは当社の製品およびサービスを販売するときに、高い倫理基準を維持するように努力しています。私たちは当社の商品を誠実かつ正確に表現し、マーケティングコミュニケーションにおける誤解を招く印象を避けます。

競合他社の情報の収集

当社は、ライフサイエンスと診断の分野を進歩させるという当社の目的だけでなく、お客様のニーズにも役立つ革新的なアイデアを追求することに尽力しています。競争を理解することは、今日のグローバル市場で競争するために重要です。当社は常にこの競合他社の情報を合法的かつ倫理的に得て利用します。競合他社の情報を集めるとき、私たちは以下によって誠実に行動します：

- 展示会で競合他社から提供されているパンフレット、競合他社の公開記事や公開記録などの公的情報源からの情報を使用する
- 情報を保護するために自分自身を不正確に伝えたり、不正な手段を使用したりすることは絶対にしない
- 求職者から他の会社に関する専有情報を決して求めない
- 不適切に収集された可能性のある情報を決して受け入れたり、共有したり、使用したりしない

Q：これから展示会に行きます。競合他社のブースに行くことはできますか？

A：はい、ブースに行き、公に配布されている資料を集めることはできます。しかし、ブースで誰かと話す場合は、自分自身をBrukerの従業員と名乗り、取引や価格についての会話を避けてください。

本規範の管理

権利放棄

本規範に含まれているポリシーの大部分は厳守されなければなりません。ごくまれに例外が妥当な場合があります。例外が妥当だと考える従業員は、法務／コンプライアンス部門の事前承認を得なければなりません。

調査

当社は、本規範の潜在的な違反の報告を徹底的に調査することを約束します。申し立てられた違反に関する情報を受け取った場合、以下を行います：

- 情報を評価する
- 調査が正当であるかどうかを判断し、正当であればその調査を開始する
- 懲戒処分が必要かどうかを判断する
- 該当する場合には、調査結果を当社の取締役会に報告する。

私たち一人ひとりが、本規範の違反の疑いに関する調査に全面的に協力することが期待されています。本規範に違反すると、Brukerに対して法的責任を負う可能性があり、当社の評判に重大な損害を与える可能性があります。行動規範を遵守しなかったり、調査に協力しなかったりすると、懲戒、警告、降格、給与の減額、解雇などの懲戒処分を受ける可能性があります。

改訂

当社は、倫理およびコンプライアンスプログラムのあらゆる面で継続的な改善に努めています。その結果、随時本規範を修正する場合があります。本規範の最新版はwww.bruker.comのコーポレート・ガバナンスのページにあります。

「当社には、お客様や従業員の信頼以上のものはありません。私たちは日々その信頼を獲得し、それに値するために努力しなければなりません。」



ーグローバルコンプライアンス責任者、Kristin Caplice

ポリシー担当者：Kristin Caplice、
法務顧問兼グローバルコンプライアンス責任者

改訂日：2019年3月31日

機密ホットラインの番号とウェブサイト

本規範で取り扱っている事項に関する懸念を報告したい場合は、bruker.ethicspoint.com にアクセスして所在国の専用ホットラインに連絡するか、所在国の以下の電話番号にかけて EthicsPoint のオペレーターと話してください：

- オーストラリア 1-800-339276
- ブラジル 0800-8911667
- カナダ 1-855-689-1003、1-855-350-9393
- 中国 10-800-120-1239、10-800-712-1239
- 香港 800-964214
- インド 000-800-100-1071、000-800-001-6112
- インドネシア 001-803-011-3570、007-803-011-0160
- 日本 0066-33-112505、00531~121520
- 韓国 00798-14-800-6599、00308-110-480
、00798-1-1-009-8084
- メキシコ 001-800-840-7907、001-866-737-6850
- ニュージーランド 0800-447737
- シンガポール 800-1204201
- 南アフリカ 080-09-92604
- 台湾 00801-13-7956
- タイ 001-800-12-0665204
- 米国 1-855-689-1003



● **Bruker Corporation**

info@bruker.com
www.bruker.com